



【MJPMレポート】

2023年度『クリスマスパレード』開催

～全国9拠点約660名のオフィス就業者・三菱地所グループ社員等が参加し、まちに笑顔をお届け～

三菱地所プロパティマネジメント株式会社は、当社が運営管理を所管する物件が所在する拠点のうち、全国9拠点において、まちや施設に訪れる方々へのおもてなしを目的として、12月のホリデーシーズンに『クリスマスパレード』を開催しました。

本企画は ESG・SDGsを意識し、地域貢献活動を通じたまちづくりを推進する「ひとまちアンバサダー※1」の取り組みの一環として開催しており、2008年からスタートした丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)では、本年度で15回目を迎え、また全国各拠点での実施においては、2021年度より取り組みを拡大し、3年目となり、全国9拠点約660名の参加による開催が実現しました。

丸の内エリアでは、エリア内に事務所を構える41の企業、300人近い就業者がサンタのコスチュームへと姿を変え、丸の内エリアの清掃を行う「クリーンアップ班」、来街者の方々へプチギフトのプレゼントをする「練り歩き班」、街中での記念撮影のお手伝いなどを行う「グリーティング班」に分かれて、エリア各所を練り歩きました。さらに今年は、丸の内仲通りにサンタや丸の内エリアのイメージキャラクター・マルケンが登場し、一緒に記念写真が撮れるフォトスポットを設置し、来街者のみなさまにお楽しみいただけるよう、取り組みを行いました。

尚、当日配布したプチギフトには、コロナ禍に活躍した飛沫防止アクリルパネルを消毒・加工しオーナメントへとアップサイクルした環境配慮型のプレゼントを採用しました。

また全国各地では、札幌・仙台・新宿・横浜・静岡・名古屋の8拠点で開催し、三菱地所グループ社員やそのご家族、また、当社と共に物件の運営管理に携わり、支えてくださっている協力会社の方々と共に、当社の所管物件や周辺地域のクリーンアップや雪かき、お客様のご案内やお菓子のプレゼント等、各地にあった形で、お客様のみなさまに快適にお過ごしいただけるよう、おもてなしを行いました。

今後も、当社では本企画をはじめとした、「ひとまちアンバサダー」の取り組みを通じて、まち・ビル・施設を利用される方々へのおもてなしとともに、ごみ問題や環境配慮など、私たちの生活に欠かすことができない SDGs について考え、実践する機会を創出し、活動を推進してまいります。



▲開催の様子(左:丸の内エリア 右上:大阪 右下:札幌)



▲横浜エリア(横浜ランドマークタワー・MARK IS みなとみらい)



▲新宿エリア(新宿やまとビル)



▲静岡(MARK IS 静岡)



▲名古屋エリア(大名古屋ビルヂング)



▲仙台エリア(泉パークタウン)



▲丸の内エリア



ひとまちアンバサダーとは※1

ひとまちアンバサダーは、“ひとへの想い”を通じて“まちに笑顔”を増やすために、三菱地所グループ各社が多様なステークホルダーの方々と持続可能な“まちづくり”を共創する取組です。街を支える関係者が一体となり、まちにお越しになるお客様にとって、快適に、そして気持ちよくお過ごしいただけるよう、道案内や写真撮影のお手伝い、まちのクリーンアップ(ゴミ拾い)、安全・安心に関する活動など様々な取り組みを行っています。HP:<https://www.mjpm.co.jp/company/ambassador.html>